

2014 年度
高齢者医療・在宅医療総合看護研修
募集要項



独立行政法人 国立長寿医療研究センター 看護部

2014 年 4 月 1 日

1. 高齢者医療・在宅医療総合看護研修について

わが国は長寿社会が実現し、今後さらなる高齢化の進展が予測されています。高齢者医療・在宅医療の臨床現場での看護師の役割は、ますます期待されています。

近年、老年医学・老年看護学など老年期に関連した専門領域では、健やかに老い安らかに逝くということを基盤に、高齢者のこころ・からだの特有の変化を把握することや、高齢者に相応しい医療とケアの提供に関するシステム整備、社会保障のための施策を探求し、研究成果や知見も増えてきています。本研修では、臨床実践の場で標準的に活用していく老年医学や老年看護の専門的知識、及び高齢者医療・在宅医療における近年の社会的動向とアップデートな話題について学び、理解が深まるよう開催しています。

受講していただく看護師みなさまの実践に役立つ研修を目指しております。多数の申し込みお待ちしております。

高齢者医療・在宅医療総合看護研修の目的・目標

<目的>

老年期を生きる人びとの心身の特徴や取り巻いている環境を包括的・全人的に理解し、医学的な根拠や看護の専門知識に基づいて、高齢者医療・在宅医療に対応する実践的な看護師を育成する。

<目標>

- 1) 老年期に現れやすい症候や機能障害について理解を深める。
- 2) 高齢者の健康問題の特定や全体像把握のためのアセスメント能力向上となる科学的根拠を習得する。
- 3) 高齢社会の動向や長寿社会のニーズを知り、高齢者にふさわしい医療とケアについて考えを深める。
- 4) 高齢者が人生を終える時期に必要なケアに関する知識や、近年の動向について習得する。
- 5) 高齢者の尊厳や人権を重視し、高い倫理性に基づく良質な医療とケアの実践について考えを深める。

2. 高齢者医療・在宅医療総合看護研修の開講講座

前頁の本研修の目的と目標に沿って、独立行政法人国立長寿医療研究センターでの臨床実践の特徴や研究活動を踏まえカリキュラムを作成しています。

2014 年度開講予定の講座は以下の表の通りで、「高齢者の医療」は2つのコースがあります。「認知症高齢者の看護」は、前年度の本研修における「認知症高齢者の看護」を受講した方々を対象として実習を開催しています。

2014 年度 高齢者医療・在宅医療総合看護研修の開講講座と科目目標

講座名	科目目標
高齢者の医療 1 高齢者の医療 2	高齢者に特徴的な疾病・症候や薬物療法についての理解を深め、高齢者を包括的に診る視点や、症状の観察、判断の要点などについて学ぶ。
高齢者の在宅医療	高齢者の在宅医療に関わる施策や地域連携に必要な知識を深め、退院支援の方法や在宅医療推進について学ぶ。
高齢者の Frail と予防ケア ※2014 年度より新規開講	高齢者の要介護状態の前駆段階にある Frail に関して理解を深め、健やかに老いることの大切さや予防につながる生活やケアについて学ぶ。
認知症高齢者の看護	認知症の病態や診断・治療、認知症ケアの基本及び介護家族の支援について理解を深め、認知症高齢者へのよりよい看護について学ぶ。
認知症高齢者の看護・実習	認知症高齢者及びその家族に対し、習得した知識に基づいて実際に関わり、実践を振り返って根拠に基づく認知症ケアへの理解を深める。 ※前年度「認知症高齢者の看護」の講座を受講した者に限る
高齢者の EOL ケア (エンドオブライフケア)	高齢者の終末期に関わる諸問題や近年の動向を理解し、よりよいエンドオブライフを送れるための支援について学ぶ。
高齢者看護実践論	高齢者の特性に焦点をあてたりハビリテーションや、高齢者の症状のアセスメント及び生活の整えに関する理解を深め、老年看護の具体的な実践方法について学ぶ。

3. 各講座の講師・主な内容・時間割

講師は主に国立長寿医療研究センター内のスタッフで担当しています。開講講座の科目目標に照らして、実践的な知識が習得できるよう、臨床経験や専門知識が豊富な外部講師の講義もあります。

各講座の講義は、3日間の短期集中講義形式で開催し、90分1コマで行います。教育機関の単位制の数え方と統一させ1コマは2時間と換算しています。

高齢者の医療 1

2014.9.3(水)～9.5(金)

高齢者の医療 1 (16 時間)		講師・主な内容	
鳥羽 研二 (総長)	高齢者の医療		
原田 敦 (病院長)	ロコモティブシンドローム		
吉田 正貴 (手術・集中治療部長)	高齢者の排尿障害など		
角 保徳 (歯科口腔先端診療開発部長)	命を支える口腔ケア		
服部 英幸 (精神診療部長)	高齢者のうつ		
清水 敦哉 (循環機能診療科医長)	高齢者の循環器治療		
千田 一嘉 (呼吸機能診療科医師)	COPD、高齢者の肺炎		
遠藤 英俊 (内科総合診療部長)	認知症の診断・治療		

時限	講義時間	1 日目	2 日目	3 日目
		9 月 3 日 (水)	9 月 4 日 (木)	9 月 5 日 (金)
		10:00～10:20 オリエンテーション	—	—
1	10:30～12:00	鳥羽(90) 高齢者の医療	角(120) 口腔	千田(90) COPD・高齢者の肺炎
2	13:00～14:30	原田(90) ロコモ	服部(90) うつ	遠藤(90) 認知症
3	14:45～16:15	吉田(90) 泌尿器	清水(90) 循環	14:40～15:30 アンケート・修了式
予備	16:20～17:15	アンケート	アンケート	

欠席・欠課なく、全講義を受講した受講者の方には、最終日に修了証を授与します。



高齢者の医療 2

2014.9.17(水)~9.19(金)

高齢者の医療 2 (16 時間)		講師・主な内容
鳥羽 研二 (総長)		高齢者生活機能評価 (CGA) について
杉浦 彩子 (耳鼻咽喉科医師)		高齢者の聴覚・平衡覚・嚥下機能
磯貝 善蔵 (皮膚科医長)		高齢者の皮膚疾患・褥瘡
溝神 文博 (薬剤師)		高齢者の薬物療法
服部 英幸 (精神診療部長)		せん妄
清水 敦哉 (循環機能診療科医長)		高齢者の救急医療
鷺見 幸彦 (副院長)		代表的な神経疾患 神経所見の診方

時限	講義時間	1 日目	2 日目	3 日目
		9 月 17 日 (水)	9 月 18 日 (木)	9 月 19 日 (金)
		10:00~10:20 オリエンテーション	—	—
1	10:30~12:00	鳥羽(90) CGA	溝神(90) 薬物療法	鷺見(90) 代表的な神経疾患
2	13:00~14:30	杉浦(90) 感覚器・嚥下	服部(90) せん妄	鷺見(90) 神経所見
3	14:45~16:15	磯貝(90) 高齢者の皮膚・褥瘡	清水(90) 高齢者の救急医療	14:40~15:30 アンケート・修了式
予備	16:20~17:15	アンケート	アンケート	

高齢者の Frail と予防ケア

2014.10.14(火)~10.16(木)

高齢者の Frail と予防ケア (16 時間)		講師・主な内容
鳥羽 研二 (総長)		Frail の考え方
佐竹 昭介 (虚弱化予防医学研究室長)		Frail・サルコペニアについて
櫻井 孝 (もの忘れ外来部長)		認知症診断と治療
徳田 治彦 (臨床検査部長)		骨粗鬆症
近藤 和泉 (機能回復診療部長)		高齢者のリハビリテーション
金子 康彦 (栄養管理室長)		高齢者の栄養評価
新美 千佳 (脳卒中リハビリテーション看護認定看護師)		脳卒中リハビリテーション看護
高梨 早苗 (老人看護専門看護師)		高齢者の生活の支援

時限	講義時間	1 日目	2 日目	3 日目
		10 月 14 日 (火)	10 月 15 日 (水)	10 月 16 日 (木)
		10:00~10:20 オリエンテーション	—	—
1	10:30~12:00	佐竹(90) Frail・サルコペニア	徳田(90) 骨粗鬆症	新美(90) 脳卒中リハビリ看護
2	13:00~14:30	櫻井(90) 認知症	近藤(90) 高齢者のリハビリテーション	高梨(90) 高齢者の生活の支援
3	14:45~16:15	鳥羽(90) Frail の考え方	金子(90) 栄養評価	14:40~15:30 アンケート・修了式
予備	16:20~17:15	アンケート	アンケート	

高齢者の在宅医療

2014.10.20(月)～10.22(水)

高齢者の在宅医療（16時間） 講師・主な内容

銘苅 尚子（副地域医療連携室長）	退院支援の基礎知識 在宅医療管理技術
太田 秀樹（医療法人アスミス理事長）	在宅医療と地域連携
上地 小与里（株式会社ファーコスほのか薬局 薬剤師）	訪問薬剤師の実践活動
大島 浩子（長寿看護・介護研究室長）	在宅の看取りについて
突田 和（愛知県看護協会訪問看護認定看護師教育課程専任教員）	訪問看護について
高見 雅代（医療ソーシャルワーカー）	高齢者医療・福祉制度
高道 香織（老人看護専門看護師）	事例検討

時限	講義時間	1日目 10月 20日(月)			2日目 10月 21日(火)			3日目 10月 22日(水)		
		10:00～10:20 オリエンテーション			-			-		
1	10:30～12:00	銘苅(90)	退院支援	大島(90)	在宅の看取り	高見(90)	高齢者医療・福祉制度			
2	13:00～14:30	太田(90)	在宅医療と地域連携	銘苅(90)	在宅医療管理技術	高道(90)	事例検討			
3	14:45～16:15	上地(90)	訪問薬剤師の実践	突田(90)	訪問看護について	14:40～15:30 アンケート・修了式				
予備	16:20～17:15	アンケート			アンケート					

認知症高齢者の看護

2014.10.28(火)～10.30(木)

認知症高齢者の看護（16時間） 講師・主な内容

遠藤 英俊（内科総合診療部長）	認知症の診断・治療
藤崎 あかり（認知症看護認定看護師）	認知症ケアの基本
佐々木千佳子（認知症看護認定看護師）	BPSD への対応
高道 香織（老人看護専門看護師）	認知症高齢者とのコミュニケーション 家族介護者への支援
高梨 早苗（老人看護専門看護師）	認知症ケアの倫理
藤崎 あかり、佐々木千佳子、高道 香織	事例検討

時限	講義時間	1日目 10月 28日(火)			2日目 10月 29日(水)			3日目 10月 30日(木)		
		10:00～10:20 オリエンテーション			-			-		
1	10:30～12:00	遠藤(90)	認知症について	高道(90)	家族介護者への支援	佐々木・藤崎・高道(90) 事例検討				
2	13:00～14:30	藤崎(90)	認知症ケアの基本	佐々木(90)	BPSD への対応	佐々木・藤崎・高道(90) 事例検討				
3	14:45～16:15	高道(90)	コミュニケーション	高梨(90)	認知症ケアの倫理	14:40～15:30 アンケート・修了式				
予備	16:20～17:15	アンケート			アンケート					

認知症高齢者の看護・実習 (20 時間)

第 1 クール 2014.10.1(水)~10.3(金)

第 2 クール 2014.11.5(水)~11.7(金)

第 3 クール 2014.12.3(水)~12.5(金)

時限	1 日目	2 日目	3 日目
1	8:30~12:00 オリエンテーション 事例紹介	8:30~12:00 モーニングカンファレンス 受け持ち高齢者との かかわり	8:30~12:00 受け持ち高齢者との かかわりのリフレクション
2	13:00~17:00 受け持ち高齢者との かかわり カンファレンス	13:00~17:00 受け持ち高齢者との かかわり	13:00~15:00 意見交換 アンケート 修了式
予備	アンケート	アンケート	

高齢者の EOL ケア

2014.11.10(月)~11.12(水)

高齢者の EOL ケア (16 時間) 講師・主な内容	
百瀬由美子 (愛知県立大学看護学部教授)	高齢者の権利擁護・倫理
齊田 綾子 (公立七日市病院 老人看護専門看護師)	高齢者の終末期看護
櫻井智穂子 (東京医療保健大学医療保健学部看護学科准教授)	EOL ケアの基本について
高道 香織 (老人看護専門看護師)	高齢者の意思決定支援
西川 満則 (緩和ケア診療部医師)	症状緩和について
久保川直美 (緩和薬物療法認定薬剤師)	死のプロセスと全人的ケア
横江由理子 (緩和ケア認定看護師)	老いや死の価値
三浦 久幸 (在宅連携医療部長)	

時限	講義時間	1 日目 11 月 10 日 (月)	2 日目 11 月 11 日 (火)	3 日目 11 月 12 日 (水)
		10:00~10:20 オリエンテーション	—	—
1	10:30~12:00	齊田(90) 高齢者の終末期看護	高道(90) 高齢者の意思決定支援	高道(90) 事例検討
2	13:00~14:30	横江(90) 死のプロセス・全人的ケア	西川・久保川(90) 症状緩和	三浦(90) 老いや死の価値
3	14:45~16:15	櫻井(90) EOL ケアの基本	百瀬(90) 高齢者の権利擁護	14:40~15:30 アンケート・修了式
予備	16:20~17:15	アンケート	アンケート	

高齢者看護実践論

2014.11.18(火)～11.20(木)

高齢者看護実践論（12時間）		講師・主な内容
前川 裕子（感染管理認定看護師）		高齢者の感染症と看護
浅野 直也（副理学療法士長）		高齢者のリハビリテーション
伊藤 直樹（第一理学療法主任）		
植田 郁恵（第一作業療法主任）		
渡邊 佳弘（言語聴覚療法主任）		
横山 剛志（副看護師長・排尿機能検査士）		排泄障害とケア
伊藤 史朗（摂食・嚥下障害看護認定看護師）		口から食べるということ 認知症高齢者の摂食・嚥下 事例検討
鈴木 葉子（摂食・嚥下障害看護認定看護師）		
伊藤 史朗・鈴木葉子		
平野 優（臨床高度実践看護師）		臨床推論
高梨 早苗（老人看護専門看護師）		高齢者ケアの倫理

時限	講義時間	1日目 11月18日(火)			2日目 11月19日(水)			3日目 11月20日(木)		
		10:00～10:20 オリエンテーション			—			—		
1	10:30～12:00	前川(90) 高齢者の感染症と看護			平野(90) 臨床推論について			高梨(90) 高齢者ケアの倫理		
2	13:00～14:30	浅野・伊藤・植田・渡邊 (180) 高齢者のリハビリテーション			伊藤(60)・鈴木(60) 口から食べるということ 認知症高齢者の摂食嚥下			横山(90) 排泄障害とケア		
3	14:45～16:15				伊藤・鈴木(60) 事例検討			14:40～15:30 アンケート・修了式		
予備	16:20～17:15	アンケート			アンケート					

4. 受講資格・募集定員・研修費

【受講資格】 経験3年以上の看護師

【募集定員】 講義は定員50名、実習は定員5名

【研修費】 講義20,000円/3日間、実習6,000円/3日間

講座名	日程	研修方法	期間	時間数	研修費
高齢者の医療1	9/3(水)～9/5(金)				20,000
高齢者の医療2	9/17(水)～9/19(金)				20,000
高齢者のFrailと予防ケア	10/14(火)～10/16(木)				20,000
高齢者の在宅医療	10/20(月)～10/22(水)	講義	3日間	16時間	20,000
認知症高齢者の看護	10/28(火)～10/30(木)				20,000
高齢者のEOLケア	11/10(月)～11/12(水)				20,000
高齢者看護実践論	11/18(火)～11/20(木)				20,000
認知症高齢者の看護・実習	10/1(水)～10/3(金) 11/5(水)～11/7(金) 12/3(水)～12/5(金)	実習	3日間	20時間	6,000

※ 宿泊および交通費、教材費、図書費、食費等については、受講者の自己負担とする。

※ 講義は10名以上から実施。実習は3名以上から実施。

5. 申し込み方法

- 1) 募集要項最終ページの研修申込書に必要事項を記載し、国立長寿医療研究センター看護部 高齢者医療・在宅医療総合看護研修事務局宛てに郵送してください。

封筒には「総合看護研修申込書在中」とお書きください。

【申込書郵送先】

〒474-8511 愛知県大府市森岡町源吾 35

国立長寿医療研究センター 看護部

高齢者医療・在宅医療総合看護研修 事務局

- 2) 複数の講座の受講も可能です。

- 3) 申し込み締め切り **2014年6月27日(金)消印有効**

昨年度の研修の様子



開講式
研修講義
事例検討
演習など

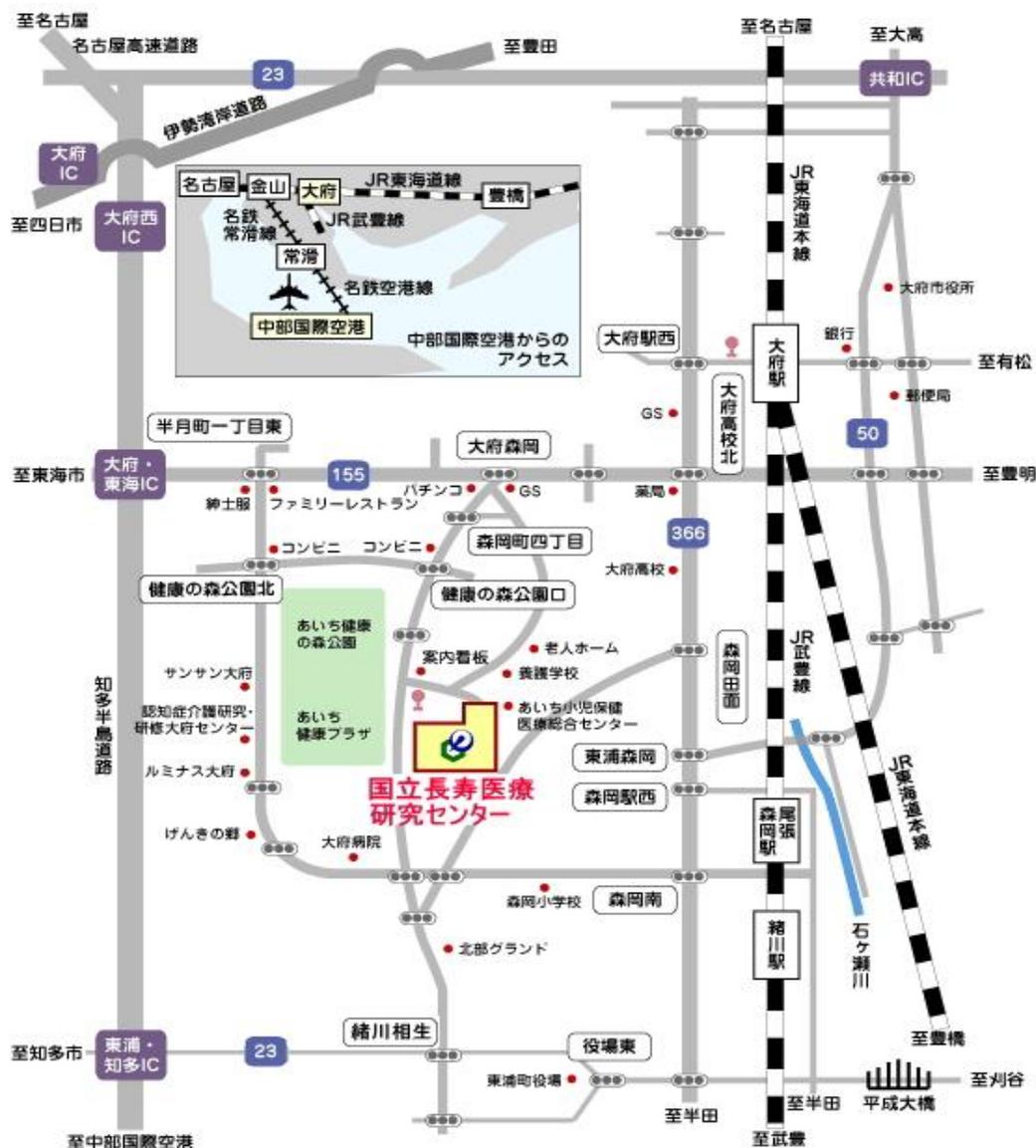


各講座には、
テキストが
あります。

テキスト表紙→



6. アクセス・問合せ先



国立長寿医療研究センター

〒474-8511

愛知県大府市森岡町源吾35

TEL (0562)46-2311

■ JR名古屋駅から
JR東海道線（上り）「大府駅」下車

■ 中部国際空港（セントレア）から
名鉄常滑線「金山駅」下車、
JR東海道線（上り）乗りかえ「大府駅」下車

【問合せ先】

〒474-8511 愛知県大府市森岡町源吾 35

国立長寿医療研究センター看護部 高齢者医療・在宅医療総合看護研修事務局

- ・ 研修内容などの問合せ 看護師長 高道 香織 (takamiti@ncgg.go.jp)
- ・ 事務手続き、募集等の問い合わせ 総務課長 川原 昇三 (kawahara@ncgg.go.jp)

TEL 056-246-2311

2014 年度 高齢者医療・在宅医療 総合看護研修申込書

申し込み日 年 月 日

● 研修科目：希望する研修に○印をつけてください

	高齢者の医療 1	9/3(水)～9/5(金)
	高齢者の医療 2	9/17(水)～9/19(金)
	高齢者の Frail と予防ケア	10/14(火)～10/16(木)
	高齢者の在宅医療	10/20(月)～10/22(水)
	認知症高齢者の看護	10/28(火)～10/30(木)
開催番号	認知症高齢者の看護・実習 ※前年度、「認知症高齢者の看護」の講義を受けた者に限る	①10/1(水)～10/3(金) ②11/5(水)～11/7(金) ③12/3(水)～12/5(金)
	高齢者のEOLケア	11/10(月)～11/12(水)
	高齢者看護実践論	11/18(火)～11/20(木)

● 研修申込者

ふりがな 氏名			
生年月日	年 月 日(歳)	性別	男性・女性
勤務先施設名			
勤務場所 (診療科等)			
書類等送付先	自宅・勤務先		
書類送付先 住所及び 電話番号	〒 — Tel — —		
免許の種類と 取得年月日	保健師・助産師・看護師	年 月 日	取得
	保健師・助産師・看護師	年 月 日	取得
	保健師・助産師・看護師	年 月 日	取得
実務経験年数	通算 年 ヶ月		

※ 個人情報、本研修に関する事業以外には利用しません。

※ 複数枚必要な際は、コピーしてご使用ください。